

2017年8月29日  
JR東日本仙台支社

## 家族で秋の収穫&タルトづくり体験 山形県高畠町でぶどうをテーマにしたイベントを実施します！


JR東日本グループでは、地域活性化の取組み「地域再発見プロジェクト」を展開しており、2017年3月には山形県高畠町産のラ・フランスを使用した「山形ラ・フランスガレット」を発売しました。

今回、共同で商品開発を行った「(農)くだもの畠(本社:高畠町、代表:佐藤尚利)」、「(株)シベール(本社:山形市、代表取締役社長:黒木誠司)」と連携し、山形県が全国有数の収穫量を誇るぶどうの収穫及び特製のタルトづくり体験を行います。

### 1 開催日時

- (1) 2017年9月23日(土) 10:30 ~ 14:30 (受付開始 10:00~)
- (2) 2017年9月24日(日) 10:30 ~ 14:30 (受付開始 10:00~)

### 2 イベント詳細

	(1) ぶどう収穫体験	(2) タルトづくり体験	(3) その他
開催内容	① 離農した畑を借り受けて栽培しているぶどうの収穫 ※収穫したぶどうはその場でご試食、お持ち帰りいただけます。	① 収穫したぶどうを使った特製のタルトづくり体験 ※大人1名様につき1台(4号サイズ)	① 芋煮の振る舞い ② 高畠町観光PR動画「高畠まほろば絵巻」視聴会
開催場所	熱中小学校から徒歩5分の農園	熱中小学校(旧時沢小学校)	熱中小学校(旧時沢小学校)
イメージ			
ガイド	(農)くだもの畠	(株)シベール	JR東日本仙台支社

### 3 集合場所

熱中小学校 山形県東置賜郡高畠町時沢 1256-1 (旧時沢小学校)

### 4 参加者

各回 20名程度 先着順

### 5 参加費

4,370円(税込) ※未就学児無料、小学生半額

### 6 申込み方法

2017年8月30日(水)より以下のじゃらんホームページにて受付いたします。

※じゃらんnet 地域「山形県」で検索。



【参考】

●山形ラ・フランスガレットとは

2017年3月より山形県産ラ・フランスの魅力発信及び需要拡大を目的に、山形県内の新幹線駅及び仙台駅にて販売している6次産業化商品です。

120年以上の歴史を持ち、新たな農業従事者の育成にも取り組む『(農)くだもの島』のラ・フランスを使用し、「ラスク フランス」で有名な山形県の菓子メーカー『(株)シベール』がお菓子に加工し、新しい山形土産を開発しました。

山形県内の駅を中心に発売から4か月で約12万個を販売し、地域の新たな逸品として様々なメディアでも発信されています。



農事組合法人 くだもの島

くだものを通じて高畠町の魅力を発信する平均年齢30代の地元農業者4人組。

代表理事 佐藤尚利氏の曾祖父 佐藤鷹次氏は20世紀初頭に日本に導入されたばかりのラ・フランスの美味しさにいち早く気づき、普及拡大に努めたことで知られています。現在では、地域の発展の為、耕作放棄地における作付拡大、新規就農者リクルート、技術指導など幅広い活動を行っています。



株式会社 シベール

1966年山形県初の洋菓子専門店として創業。1994年に日本初の贈答用ラスク「ラスク フランス」を誕生させ、全国に通信販売で販売しています。本社工場や文化施設がある山形市蔵王松ヶ丘のシベールファクトリーパークには、年間約60万人が訪れ、商品の美味しさと地域の元気を発信しています。

熱中小学校

2010年に廃校になった山形県高畠町立時沢小学校を利用して、「大人向けの学校」として2015年10月に開校。「もういちど7歳の目で世界を・・・」というコンセプトで起業家を育成する場を目指し、月に2回、様々な授業を開講。様々な地域・職業の生徒が集まり、現在は約150名が学んでいます。高畠本校の他、八丈島や徳島等、全国に6校の姉妹校と1つの分校でも特徴ある授業が行われています。

